志津南 6月号 news

志津南ホームページ
https://shizu373.net

志津南学区の人口（4/30 現在）
世帯数 2,513　総人口 6,675 人
前月より +14 人

発　行
志津南学区まちづくり協議会
Tel(fax) 077-563-6206
E-mail shizu373@machikyou.jp

新5カ年行動計画ベースに取り組み
今年度初 まち協理事会開催

志津南学区まちづくり協議会（四方道治会長）は4月21日、令和6年度第1回理事会を開催しました。まちづくりセンターで開催された定時総会での議案承認を受け、総会終了後直ちに、開催となりました。

冒頭、まち協と各町内会・自治会が日頃の連携・課題共有をしっかりと行い、課題解決を図っていくことを確認しました。

今年度の活動の骨子として、昨年度スタートした新5カ年まちづくり行動計画をベースに、取り組みを行っていきます。

①各団体（専門部・委嘱団体）の活動・イベントなどの充実化
②昨年度からの「負担軽減」の議論を継続し、令和7年度以降の組織・事業に反映
③「学区防災を考える」特別委員会を立ち上げ、課題の整理と方向づけ

今後の各活動の進捗については、志津南ニュース、各町内への回覧、ホームページ等で共有していきます。

初の理事会に臨む新理事の皆さん

子どもフェスタ出店者募集

ふれあい推進委員会（馬場正尚委員長）は10月27日（日）、第二回志津南子どもフェスタをロクハ公園スポーツ広場で開催します。

子どもたちを中心に多世代が集う学区全体のふれあいイベントで、模擬店コーナー、遊び・体験コーナー、フリーマーケットコーナー、ふれあいステージコーナー、チャレンジコーナーなど楽しい催しが一杯です。

各コーナーの出店者及びボランティアスタッフを募集します。締め切りは7月31日（水）です。各種団体、グループや個人でも結構です。みんなで楽しくイベントを盛り上げませんか。ぜひご応募をお待ちしています。

詳しい内容は各町内に回覧＝写真＝します。申し込みやご相談は、まちづくりセンターまでお越しください。

学区社協 総会で全議案承認

志津南学区社会福祉協議会（河辺達也会長）は5月11日、総会を開催し、次の全議案が賛成多数で承認されました。

①令和5年度事業報告
②令和5年度収支決算・監査報告
③令和6年度役員（案）
④令和6年度事業（案）
⑤令和6年度予算（案）

また、会長に河辺達也氏を再選したほか、三役・企画委員を次の通り選出しました。

会長　河辺達也　再
副会長　高岡昭義　再
会計　新宅裕子　再
企画委員　浅野謙一　再
企画委員　垣根和子　再
企画委員　松永寛　新
企画委員　福井元規　新

昨年度は、各地域サロンや福祉ボランティア団体には活発な活動をしていただき、支え合い送迎支援も新たに10人以上の利用登録がありました。

本年度は、まちづくり行動計画に則った「ふれあいと憩いの場所づくり」活動をはじめ、昨年度5年ぶりに再開した「安心のバトン配布」の継続や福祉研修の充実、地域福祉活動マップの作成などに取り組みます。

地域に根差したふれあい活動事業がさらに身近なものとなるよう、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いします。

令和５年度
社会福祉協議会収支決算

単位＝円

収入の部	
項目	金額
まち協活動費	1,982,707
市社協一括補助金	260,000
地域サロン助成金	425,000
繰収入・賛助会費還付金等	621,547
前年度繰越金	452,418
合計	3,741,672
支出の部	
まち協活動費	
福祉活動費・事務・保険代等	135,404
安心のバトン配布	110,654
地域支え合い活動	240,838
敬老会	1,096,048
市社協会費	300,000
まち協返戻金	99,763
小計	1,982,707
市社協一括補助金・サロン活動	
事務ネットワーク費用等	87,791
福祉の担い手づくり	125,000
高齢者個別支援	47,776
地域サロン活動支援	425,000
小計	685,567
学区社協その他活動	
大ガスグループ助成金での購入	103,268
絆活動費他	567,877
まち協立替	1,316
小計	672,461
合計	3,340,735
次年度繰越金	400,937
総合計	3,741,672

令和６年度
社会福祉協議会予算

単位＝円

収入の部	
項目	金額
まち協活動費	984,700
市社協一括補助金	260,000
地域サロン助成金	425,000
繰収入・賛助会費還付金等	560,500
前年度繰越金	400,937
合計	2,631,137
支出の部	
まち協活動費	
福祉活動費・事務・保険代等	366,700
安心のバトン配布	80,000
地域支え合い活動	238,000
市社協会費	300,000
小計	984,700
市社協一括補助金・サロン活動	
事務ネットワーク費用等	80,000
福祉の担い手づくり	135,000
高齢者個別援助	45,000
地域サロン活動支援	425,000
小計	685,000
学区社協その他活動	
絆活動費他	590,000
小計	590,000
合計	2,259,700
次年度繰越金	371,437
総合計	2,631,137

クレアホールで思い出の写真展

志津南まちづくりセンターは、草津クレアホールで5月11日から25日まで開催された「ふるさと草津70年史展」に、3月にセンターロビーで開催した「思い出の写真展」資料を出品展示しました。

昭和29年10月15日に草津市制が施行されて、今年で70年を迎えます。先人の努力や功績、その想いを共有し、次代への糧にしようと「ふるさと風景の記憶絵大集合！」として、草津市の学区がそれぞれに取り組んできた「風景の記憶絵」等を展示しました。

志津南学区は、新興住宅地として開発された地で、新しく草津市に転入した方々が作ってきた地域です。町内会から始まり、現在の志津南学区に至るまでの約40年の先人のパワーを、写真を通して、学区外の方たちにも伝えられたと思います。

他学区のそれぞれの「風景の記憶絵」等から、草津市のこれまでの歴史の移り変わりや、その中での取り組み、関わってこられた方々の活躍なども知ることができました。

これから、志津南学区も地域の特性を活かし、今ある課題に気づき、共有協力し、より住みよい地域にしていきたいと改めて考える機会となりました。

※「風景の記憶絵」とは、それぞれの地域の高齢者から、今も心に残る風景や暮らしの営み、四季の移ろいの様子などを聞き取り一枚の絵にしたものです。

世代を超え、地域の歴史やきずなをつなぐ道具として、未来を担う子どもたちへの道しるべとして使われています。

壁面いっぱいに飾られた思い出の写真展

安全に重点おき草刈機安全講習

環境美化委員会（稲岡豪将委員長）は、4月20日、草刈り機の取り扱いに関する安全講習会を若草中央公園で開催しました。

講師の佐藤正吾さん（若草三丁目）の他指導員4人と受講者44人が参加。草刈り機の正しい取り扱い方や注意点を確認し、安全意識の向上を図りました。

まず、草刈り機カルマーの基本的な操作方法について学びました。カルマーは飛び石が少ないとされる草刈り機で、参加者は手に取り、正しい持ち方や操作手順を学びました。各部の名称や機能についても詳しい説明があり、より理解を深めることができました。

今回は、安全に関するポイントを重点的に取り上げました。草刈り機を使用する際には適切な保護具の着用が必要であること、周囲の安全確保の重要性などを強調しました。

参加者からの質問や意見も積極的に受け付け、具体的なアドバイスや解決策を提供しました。より実践的な知識を得ることができ、安全意識の向上に繋がりました。

終了後、カルマーの使用に、概ね高評価の意見を聞くことができました。

今後も、安全講習会の実施を通じて、より多くの方に安全な作業環境を提供し、事故の防止に努めます。安全講習会への参加、地域の草刈り清掃への参加を心よりお待ちしています。

安全な操作方法を学ぶ参加者たち

公園トイレきれいに

若草環境パワー（大橋稔代表）メンバーが、若草中央公園トイレ外壁をきれいに塗り替えました＝写真。

一昨年に続いての作業で、これまで表示のなかった「男子」「女子」の区分札もわかりやすい場所に貼付されました。

ここを住まいの候補地としたのか、付近の木々を飛び交い出入りするツバメの姿が見られました。

今月の志津南文庫

星と星座　大内正巳監修

無限に広がる星の世界を見てみませんか。そして、街明かりの少ない所で、夜空を見上げてみてください。

じじばばのるつぼ　群ようこ
えんま寄席　車浮代
太らない間食　足立香代子
女房が宇宙を飛んだ　向井万起男
博士の愛した数式　小川洋子
ちえもん　松尾清貴
図書館は逃走中　デイヴィッドホワイトハウス
他

たくさん収穫できますように

志津南小学校（川岸哲也校長）二年生児童は5月14日、志津南小地域ふれあい農園でサツマイモの苗植えを行いました。

今年は、若草環境パワーの方々を主に、民生児童委員、学校ボランティアの皆さんにご協力いただきました。

教わりながら苗を植える二年生

今年度も苗の植え方について、自作の道具を使って説明していただいたり、その場で丁寧に教えていただいたりしたことで、子どもたちは安心して活動を楽しむことができました。

子どもたちは、たくさんのサツマイモが収穫できることを楽しみにして世話をしていきます。が、子どもたちだけで世話を行うのは、なかなか難しいのが現状です。

秋の収穫まで、陰となり日向となりお世話になる地域の皆さんに感謝しながら、収穫の喜びを体験できるよう、学年で協力して成長を見守ります。

色々な「ガクアジサイ」を上から見て描いてみました。

色エンピツで真ん中の小さな花を表現するのが難しく、先生に絵の具をさしてもらい、くっきり浮かび上がりました。

小さな花がひしめき合って咲く様子から「和気あいあい」という花言葉が生まれたようです。（つくしの会）

ハート♥デー

青少年育成委員会（金田達也委員長）の活動の一つに、志津南小学校のハートデー参加があります。

ハートデーとは、月一回人権のことに向き合う日で、当日都合のつく委員数人が、登校してくる子ども達に校門前で「おはようございます」とあいさつをしています＝写真。

子ども達が元気よくあいさつしてくれると、こちらも元気になりますし、朝から大きな声を出すことによって、とても爽やかな気分になります。

先生、ＰＴＡ、学区安全パトロール、スクールガード、また民生委員児童委員をはじめ多くの地域の方々とともに、登校してくる子どもたちのことをこれからも温かく見守っていきたいと思います。

ホタルの季節到来

今年もそろそろホタルの飛び交う季節になりました。ホタルは、春からの気象状況によりますが、例年6月10日頃から2週間余り見られます。20時から21時頃まで、月明かりのない日、風の弱い日、気温が20度以上の暗がりが観賞に最適です。

湖南アルプスの麓を源流に桐生の郷、棚田から青山小学校、若草・岡本西を流れる伯母川は草津市内でも有数のホタル生息地で、ホタルが川面や水田・土手などに糸を引くように乱舞する幻想的な様子が見られます。条件次第で多いときは１８０匹余りが飛び交います。

思わず捕まえたくなるかと思いますが、ホタルはわずか1週間の命です。やさしく観賞することで、お楽しみください。

また住宅地内を通り抜けると暗い夜道です。農道には駐車できませんので注意の上、お出かけください。

ボケ防止になるかな

かがやきの丘地域サロン「なごみ会」は5月9日、町内会館「きらり」でものづくりに挑戦しました＝写真。

ボランティアグループ「一心たすけ」に手伝っていただき、マイバッグを作りました。真剣なまなざしで英字新聞を切って、折って、丸めて、糊付けなど手先と頭を使いました。完成すると、皆出来栄えに満足し、やっと笑顔が戻ってきました。

鯉のぼり完成にはしゃぐ子どもたち

若草文庫（林りよ子代表）は5月2日、鯉のぼりの手作りに挑戦しました。こどもの日が間近になり、子どもたちが、大学生のお兄さんお姉さんと大きな鯉のぼりを完成させました。

色画用紙に各パーツの型紙を書いて切り抜き、みんなでアイデアを出し合い、大きな青色ビニール袋の胴体に貼り付けました。なかなかの出来栄えに子どもたちは大喜びです。

1・5メートルはありそうな鯉のぼりは、大きな口を開けて子どもたちの夢を吸い込んでお腹を膨らませ、大空を泳いでくれることでしょう。

やすらぎ学級スタート

尾木八重子さんを講師に楽しそうな学級生

昨年に続き音楽療法士尾木八重子さんを講師に迎えました。

「名前クイズ」と称して、「みよちゃん」「霧子」「ジョニー」等の名前をキーワードに、連想する楽曲を探します。知恵を絞って考え、エレクトーンの演奏で歌い、あっという間の時間でした。

志津南まちづくりセンター「やすらぎ学級」は5月15日、開講式を行いました。「楽しく歌って明日も元気」と題して、

キーワードだけでは思い出せなかった曲も、イントロを聞くと歌声になり、思い出までがよみがえり、講師の説明に笑い声が広がりました。

今年度の学級生は29人で活動し、バスでの館外研修は、6月に近江八幡市へ出かけ、ヴォーリズ建築や八幡堀など歴史と季節の花々を訪ねる予定です。

いつからでも応募できます。参加してみませんか？

元気に「子供神輿」

そろいのはっぴ姿の子どもたち

八幡神社春の祭礼と子供神輿の追分町内巡行が、5月5日行われました。

八幡神社は1200年ほど前の第15代応神天皇の時代に創建された歴史ある神社で、追分町の氏神様が祭られています。ここ数年はコロナ禍の影響で祭礼のみでしたが今年は子供神輿の巡行も行う事ができました。

当日はこどもの日で五月晴れに恵まれ、午前中はおとこ神輿、おんな神輿の二基の神輿の組み立て、神主さんによる祝詞とお祓いなどの神事がしめやかに行われました。午後から神主さんを先頭に男女それぞれの神輿を担いで創価学会草津文化会館、八幡神社御旅所、酒の金澤、妙源寺と巡行が進みました。

各所では子ども達にジュースやお菓子がふるまわれました。巡行の後半は気温が上昇し、子ども達の健康が心配されたため、残念ながら順路を短縮することになりましたが無事八幡神社に戻りました。

子どもたちにとっては神社の歴史に触れ、そろいのはっぴ姿で神輿を担ぎ、お菓子やアイスを頬張ったことなど良い思い出となった一日でした。

若草岡本西　春の一斉清掃

若草・岡本町西町内会は5月19日、春の一斉清掃を実施し、事前清掃を含めて約900軒が参加しました＝写真。

枝の剪定や刈草集めを行い、集まった刈草は人の背丈ほどにもなりました。すっかりキレイになり、公園も町並みも明るい印象で、交通安全や防犯対策にも効果があがるように思われます。

志津南学区環境美化委員会では、今年も町内会ごとに年間を通じ、一斉清掃の実施を計画しています。

今後、追分南、かがやきの丘、追分鴨田、コージーガーデンも各町内会・自治会ごとに随時実施予定です。

ご不便おかけしました

志津南まちづくりセンターの駐車場から玄関へ向かう階段修理が4月28日完了しました＝写真。

階段の角が一部欠けている状況が続いていましたが、安心して昇り降りしていただけるようになりました。

パソコンの駅

▽パソコンについての相談

▽6月25日（火）

7月25日（木）

13時～16時

こんにちは社協です

地域サロンのご紹介

志津南学区には、市社会福祉協議会の助成を受け活動する9つの地域サロンがあります。

地域サロンは、高齢者等が地域の身近な場所で気軽に集い、地域の人どうしのつながりを深め、茶話会や健康体操、レクリエーション等を通して、楽しみながら居場所づくりを行う活動の場で、草津市全体で150近くが活動されています。

興味を持たれた方は、各サロン代表者に気軽にお声掛けください。

サロン名（代表者名）	活動場所	主な活動内容
若草一味クラブ（早川　將）	若草第五集会所、若草中央公園、センター他	茶話会、グラウンドゴルフ、囲碁ボール、日帰りバスツアー
懐メロを歌う会（早瀬　正和）	センター	懐メロ合唱
志津南いきいきクラブ（大辻　春江）	センター、「絆」	いきいき体操、茶話会
お茶の間（小早川　敏子）	若草第五集会所	茶話会、ミニイベント他
かがやき（鈴木　明）	センター	カラオケ練習と懇親
なごみ会（浅野　謙一）	かがやきの丘町内会館きらり	茶話会、食事会、懐メロ鑑賞、健康講座他
元気くらぶ（三谷　輝男）	追分南会館他	百歳体操、茶話会、グルメサロン、音楽鑑賞、演芸大会、日帰りバスツアー
岡本西サロン友の会（菊川　洋祐）	センター	茶話会、脳トレゲーム、認知予防、季節の行事他
サロン・ドゥ・芝桜（和田　末子）	若草中央公園内ガーデン	芝桜関連の作業、地域の方々との交流

※表中「センター」は志津南まちづくりセンター